

報道機関各位

第99回最上夜学の開催について

「最上夜学」は、産学官の連携ネットワーク形成を促進しながら、大学等の高等研究機関の「知」を活用して、企業が抱える課題の解決や事業の拡大等を図っていくものです。対象者は個人、団体を問わずどなたでも参加することができます。

事業の周知及び当日の取材等について御協力くださいますようお願いいたします。

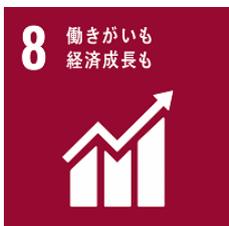
記

- 1 日 時 令和5年7月28日（金）午後5時から午後8時まで
- 2 場 所 新庄信用金庫 6階大ホール（新庄市本町2-9）
- 3 テー マ 「食品残渣処理、持続可能な農業、生態系保全を考える」
～キーワードは「ミズアブ」～
- 4 話題提供者 山形大学農学部 准教授 佐藤 智（さとう さとる）氏
- 5 参加人員 どなたでも参加可（30名程度）
- 7 主 催 最上総合支庁

※ミズアブとは
北中米原産の昆虫で、アブの仲間。
幼虫に生ごみ等を分解させると、
残渣は堆肥、幼虫はタンパク源として飼料に用いられる。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



問合せ先

産業経済部地域産業経済課

主査 齋藤

電話 0233-29-1307

報道監 総務企画部長 永澤